

2023年9月20日

各位

水島臨海鉄道株式会社

踏切を遮断していない状態で列車が通過した事象について

2023年9月19日19時06分頃、水島臨海鉄道水島本線の倉敷市駅構内の踏切におきまして、踏切警報機は鳴動していたものの遮断機が降下していない状態で列車が通過する事象が発生しました。

この件につきまして、お客様にご不安とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、当時、当該踏切を自動車や人は通行しておらず、ご乗車のお客さまからお怪我等のお申し出もございませんでした。

今後、このような事象を起こさないよう全社を挙げて安全指導に取り組んでまいります。

なお、本件につきましては監督官庁である国土交通省中国運輸局へ報告しております。

記

1. 発生日時

2023年9月19日（火） 19時06分頃

2. 発生場所

水島本線 倉敷市駅構内 阿知踏切（倉敷市阿知1丁目244-12）

3. 関係列車

倉敷市駅（19時05分）発 水島駅行 2両編成  
※約90名がご乗車

4. 概況

当該列車の運転士より、倉敷市駅を19時05分に出発後、踏切警報機が鳴動を始めた阿知踏切を通過する際に遮断機がまだ降下していないことに気付いたが、横断者がいなかったことから当該踏切を通過したという申告がありました。

（付記）

・当該踏切は倉敷市駅構内に所在しており、ホームから近距離にあるため踏切を自動で作動させることができず、倉敷市駅において列車出発前に車掌が手動で操作ボタンを扱い、踏切の作動を確認してから出発することになっています。

5. 原因

当該列車の出発時に車掌が列車の遅れを気にして踏切操作ボタンを誤ったタイミングで操作したこと、作動確認を十分に行わなかったこと、また運転士も踏切の作動を示す反応灯の確認を行わなかったためです。

6. 対策

当該乗務員を含む全乗務員および駅係員に対し、機器の正しい取扱いと確認の徹底を再度教育し、さらに個別に作業実態を確認することで、正しい作業が身に付いているかチェックを行ってまいります。

以上